

平成 2 2 年度第 5 回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

開催場所	管理棟大会議室	開催日時	平成 2 2 年 1 1 月 1 0 日（水） 1 3 : 5 0 ~ 1 5 : 5 5
出席者	<p>4 7 名 / 定数 5 3 名 (ファームビジネス学科) 齋藤教授、中村(正)教授、本藏教授、大竹教授、松森教授、小林(仁)教授、井上教授、木村教授、 小黒教授、森本教授、齊藤(秀)助教、岩浪准教授、中村(聡)准教授、岩井准教授、川島准教授、 須田准教授、紺屋講師 (フードビジネス学科) 山崎教授、大久教授、池戸教授、西川教授、津志田教授、石田教授、川村教授、三石教授、下山 田教授、鶴岡准教授、堀田准教授、老川准教授、森田准教授、石川准教授、金内准教授、谷口助 教、都准教授、君塚助教 (環境システム学科) 矢野教授、佐藤教授、加藤教授、上島教授、森山教授、北辻教授、笠原准教授、原田(茂)准教授、 今野准教授、千葉講師、伊吹講師、高橋(信)助教、 [欠席] フード 鈴木教授、菰田准教授、木下助教、環境 原田(鉦)准教授、神宮宇准教授、折笠助教 (事務局) 眞山参事兼総務学務課長, 半田課長補佐, 小野寺課長補佐, 深町主事</p>		
	議 事 内 容		
審議事項	<p>議事録署名人に学部長、(フード)石川准教授を指名した。</p> <p>(1) 第 4 回議事録の確認について</p> <p>第 4 回議事録について、9月29日に確認依頼のメールを全教員に送信済みであり、 原案の通り承認された。</p> <p>(2) 人事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月 1 日採用予定者の選考委員を教員人事規程に基づき、単記無記名による投票の 結果、〇〇教授、〇〇教授、〇〇教授、〇〇教授、〇〇教授の 5 名が選出された。 ・ フードビジネス学科〇〇助教のテニュア・トラック制における再任審査の学部審査 委員について、教員のテニュア・トラック制に係る審査要領に基づき、単記無記名に による投票の結果、〇〇教授、〇〇准教授、〇〇准教授、〇〇教授、〇〇教授の 5 名が 選出された。 ・ 学部長選考について、本年度で学部長の任期が終了となるため、1 2 月 8 日に臨時 教授会を開催し、学部長選挙を実施予定であることが、学部長より説明された。 <p>(3) 他学部他学科履修について</p> <p>資料 2 に基づいて、1 名の学生から他学科授業科目の履修承認申請があることが、教 務委員長より報告があり、原案の通り承認された。</p>		

報告事項

(4) 坪沼農場管理棟の活用について

資料3に基づいて、学部長より、施設整備計画に対する県からの回答について、及び今後の対応について報告がなされ、議論が行われた。また、農業委員長より、改修後の利用計画の精査について、今後、各学科毎に再度検討を行い、農場委員長まで連絡を頂きたいと依頼がなされた。

(5) その他

資料4に基づき、食産業学部将来構想検討委員会の設置について、学部長より説明がなされ、各学科より推薦された9名の委員について、原案の通り承認された。

(1) 学生の身分について

学生1名より退学申請が出ており、10月27日の運営委員会において承認されたことが、学生委員長より報告された。

(2) 予算について

資料6に基づき、剰余金の使途について承認されたことが学部長より報告がなされた。また、平成22年度の予算の執行について、年度内に滞りなく執行出来るよう計画的に進めるよう確認がなされた。平成23年度の予算要求について、要求額調べを事務部学務グループ酒井主幹より送付するため、学科毎に集計し提出するよう依頼がなされた。

(3) 平成22年度計画中間達成度について

平成22年度計画中間達成度について、まとめたものをすでに提出しており、今後、理事長室ミーティングにてコメントがついた後に、修正案をつけたものを全教員にメールで送信する予定であることが、学部長より報告された。

(4) 全学委員会報告

●国際センター運営委員会

資料7に基づき、国際センター長より報告がなされた。10月9日に大和キャンパスにてミニ・シンポジウムを開催したこと、12月18日に太白キャンパスにて第6回英語プレゼンテーションコンテストを実施予定であること、12月23日に第7回高校生英語スピーチコンテストを開催予定であることが報告された。

●地域連携センター運営委員会

資料8に基づき、地域連携センター長より、イブニングセミナー、白石市との連携、第15回フードファクター学会公開シンポジウムについて報告がなされた。また、11月3日の南三陸町との連携協定締結について報告がなされ、関係する先生方へ協力依頼がなされた。

現在、ポスター作成について、地域連携センターでは、デザイン情報学科の学生に依頼しており、今後もポスター作成時は、デザイン情報学科の学生に依頼予定であり、必要な先生方は、3週間くらい前までに依頼していただきたいと説明された。

また、産学官連携フェア2010みやぎについて、出展の空きがあるため、参加をお願いしたいと協力依頼がなされた。

●研究委員会

資料9に基づき、中村(正)研究委員より報告がなされた。研究監査について、メールで連絡があった通り、今月実施予定であること、科研費の事前チェックについて、全学で9件、うち食産業学部で7件の申請があったこと、外部資金獲得状況等が報告された。

(5) 学部委員会報告

●農場運営委員会

資料1 1に基づき、農場長より報告がなされた。
坪沼農場における学生ボランティアについて、今年度は11月で終了であることが報告された。来年度の学生ボランティアについても、今後、案内を事務局前に掲示する予定であり、研究室の学生に案内してもらいたいと協力依頼がなされた。

また、仙台マルシェで、農場の生産物の提供や、事業構想学部より研究のため、野菜の提供の依頼がなされていることが報告され、他にも、食材の提供を検討される場合は、農場委員会へ依頼いただきたいと説明された。

●教務委員会

資料1 2に基づいて、教務委員長より、卒業論文の提出締め切りが1月31日（月）となることが報告された。

●広報委員会

資料1 3に基づいて、学部独自運営ホームページ講習会について、広報委員長より案内があり、参加がよびかけられた。

●学生委員会

学生委員長より、3年生対象に行われた10月27日、28日開催のマナー講座、11月6日開催の東京ビッグサイトでの企業説明会について、報告が行われた。
また、11月20日に開催される宮城大学と保護者の集いについて、父兄の参加申し込みが50人を超えている状況であることが報告され、当日の教員の参加についても申し込みが必要であることが説明された。

●入試委員会

特別選抜の出願状況について、推薦入試はファームビジネス学科20名、フードビジネス学科43名、環境システム学科4名であること、帰国子女は1名、編入学は9名、社会人は1名、外国人は11名であることが入試委員長より報告された。11月17日（水）に教職員入試説明会を実施予定であり、参加が呼びかけられたが、環境システム学科の卒業研究中間発表会と重なっているとの指摘があり、翌日18日にも、もう1回実施することとなった。

また、大学入試センター試験については、1月15日（土）、16日（日）に大和キャンパスで実施予定であり、主担当は看護学部・事業構想学部だが、食産業学部にも16日（日）に教員27人の応援要請が来ていることが報告された。

●研究紀要委員会

紀要について、10月4日締め切りで12巻の投稿があったことが、研究紀要委員長より報告された。

●キャリア

3年生には、11月12日（金）企業説明会を大和キャンパスで開催予定であり、今後の3年生の指導について教員へ協力依頼がなされた。また、4年生で就職未内定者の指導についても合わせて協力依頼がなされた。

その他

(1) 社会人基礎力育成グランプリについて

老川准教授より、社会人基礎力育成グランプリについて、劇団おにぎり、味覚研究会、醸造研究サークルの3サークル混合で参加予定であることが報告され、関係する教員への協力依頼がなされた。

(2) 産業技術総合センターとの連携について

富樫教授より、産業技術総合センターの概要、平成22年度の連携実績について報告がなされ、平成23年度の連携の協力依頼がなされた。

議事録署名人

池戸重信

印

石川伸一

印